

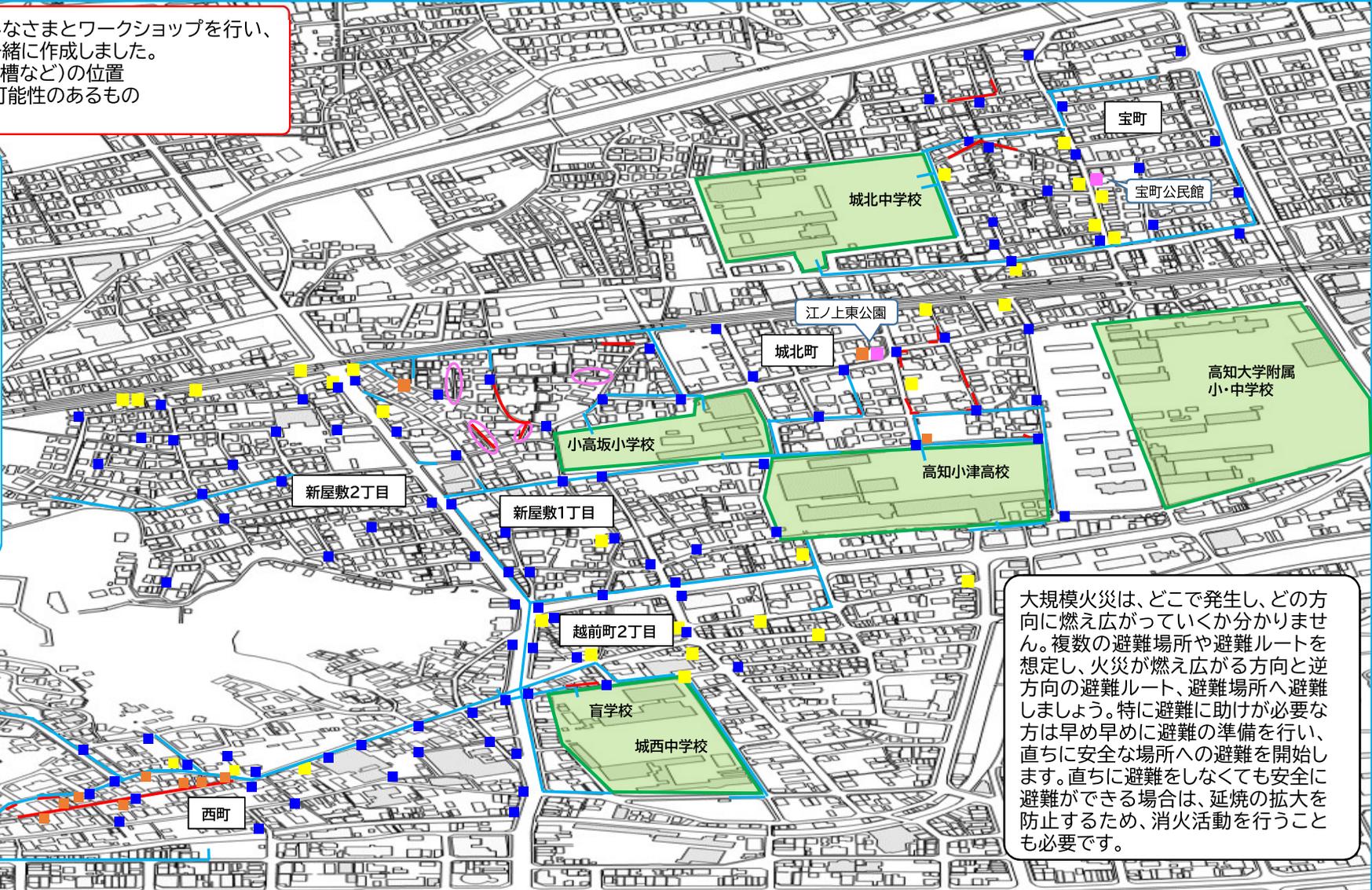
小高坂小学校区 地震火災対策ワークショップ 消防水利・避難ルートマップ（平成29年度作成 令和4年度修正）

このマップは、地域住民のみなさまとワークショップを行い、以下の3点を中心に討議し一緒に作成しました。

- ①消防水利(消火栓や防火水槽など)の位置
- ②避難経路で障害物となる可能性のあるもの
- ③複数方向の避難ルート

- 凡例**
- 消火栓
 - 消火器
 - 消火栓ホース
 - 自動販売機
 - 避難の際の留意箇所
 - ブロック塀
 - 避難路
 - 避難場所

※注意
表示の避難場所は地震火災から命を守るためのスペースです。この地区は津波浸水想定区域に位置します。津波の危険も考慮し避難行動をとってください。



大規模火災は、どこで発生し、どの方向に燃え広がっていくか分かりません。複数の避難場所や避難ルートを想定し、火災が燃え広がる方向と逆方向の避難ルート、避難場所へ避難しましょう。特に避難に助けが必要な方は早め早めに避難の準備を行い、直ちに安全な場所への避難を開始します。直ちに避難をしなくても安全に避難ができる場合は、延焼の拡大を防止するため、消火活動を行うことも必要です。